

| | | | | |
|------|-------------|-------|------------|--------------|
| 地域 | 愛知県阿久比町 | 認定日 | 平成20年3月31日 | 4 - 19 - 079 |
| 事業分類 | 製造(化学・石油製品) | テーマ分類 | 健康・福祉 | |

事業名: **リハビリ患者、高齢者等の姿勢改善に効果的なストレッチポールの開発・製造・販売事業**

事業概要(新規性、市場性等)

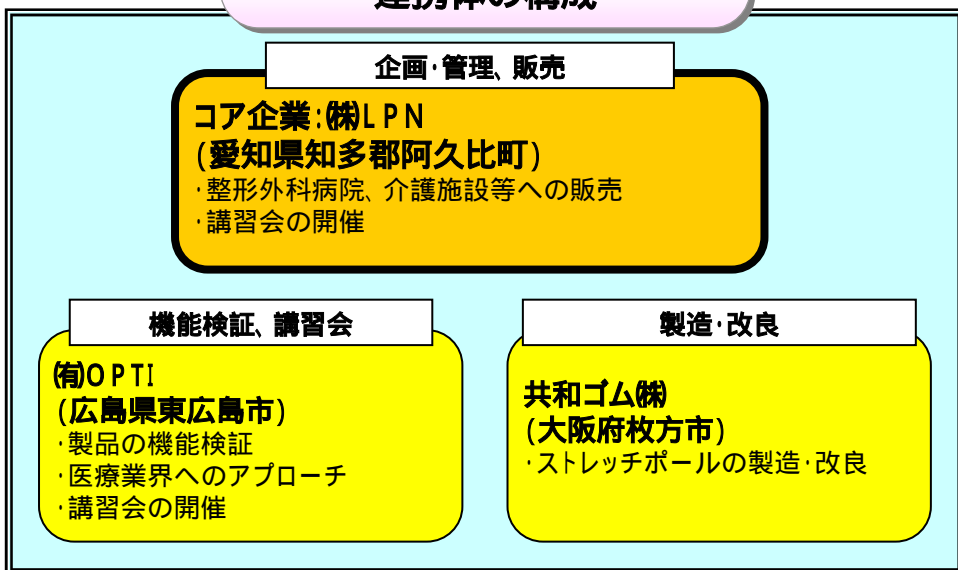
- ・スポーツジム等で健常者向けに普及したストレッチポールをリハビリテーション用に改良し、整形外科病院のリハビリテーション部門や介護予防・介護施設向け等に製造販売する事業。
- ・本製品は、体の中心にある背骨を支え、筋肉をリラックスさせることや歪みをとることで身体を本来あるべき姿に戻す(コアコンディショニング)器具。
- ・セミナーを開催し効果・効用を使用者に理解していただき、正しい使用方法を教示する。
- ・高度なウレタン加工技術で実証実験に基づいた機能(形状、硬さ)、美観を実現した。

連携体の構成

事業推進体制

支援予定メニュー

補助金



【ストレッチポール】



【基本的な使用姿勢】



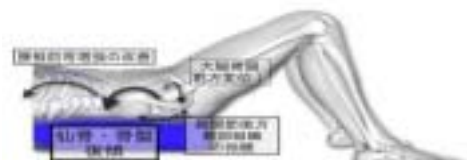
【肩の上下運動】



【講習会の様子】



ボール上臥位での頸椎への間接的作用



基本姿勢におけるストレッチポールのロアーコアへの作用

連携のきっかけ、特徴

- ・本事業は、コアコンディショニング()の理論と技術を活かした健康運動器具(ストレッチポールEX)をリハビリ用に改良したストレッチポールMXを整形外科病院のリハビリテーション部門や介護予防・介護施設及び病院、健康施設向けに製造・販売するもの。
- ・円柱状の運動器具であるストレッチポールを使用することにより、背骨のカーブが適度に調整され、姿勢の改善が容易に得られる。また、肋骨の運動を促進することによる呼吸機能の改善、肩胛骨や頸椎の動きを改善することによる首や肩の可動域の改善、骨盤の歪みの改善などが得られる。
- ・同時に背中中の筋肉の緊張が緩和されるため、慢性的な肩こりや腰痛の改善が期待できる。
コアコンディショニング: 良い姿勢、滑らかな動きを再獲得するための運動理論。
- ・コア企業は平成15年からスポーツ界やフィットネス界への健常者向けのストレッチポールを開発、製造、販売してきた。コア企業の代表者はその有効性を検証するために平成17年頃に知り合った理学療法士である連携企業の代表者と出会い、検証を依頼しその有効性が認められた。それがきっかけとなり、連携企業との共同研究が始まった。
- ・研究の結果、従来のストレッチポールの改良が必須であることが判明し、製造を担う連携企業の協力を得て、本連携事業を実施するに至った。

コア企業の会社概要

| | | |
|----------|---|----|
| 企業名・代表者 | 株式会社LPN 代表取締役 吉武 永賀 | |
| 所在地 | 愛知県知多郡阿久比町大字福住字石亀坂1番地の52 | |
| 創業 | 平成12年10月 | |
| 資本金・従業員数 | 1,000万円 | 6人 |
| 業種 | スポーツ用品・娯楽用品・がん具卸売業 | |
| T E L | 052-324-5237 | |
| F A X | 052-324-5202 | |
| ホームページ | http://lpn-sp.co.jp/ | |
| 商品の問合わせ先 | | |

PR等その他の情報

.